

事務事業名		舞台芸術鑑賞事業		会計	一般会計		事業種別		政策	開始	2	終了	
H27担当課等名		文化会館		H27係等名		事業係		H26係等名		事業係			
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり		施策	27	文化芸術の振興					
目的	対象(誰・何を)	飯田市民						指標名及び単位		26年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	①多様で質の高い舞台芸術を鑑賞できるようにする ②実行委員となり主体的に事業を企画立案実施できるようにする						飯田市の人口(人) (推計人口)		102446			
	向上させたい上位施策の成果指標	文化芸術に親しむ市民の割合(%・増やす)											
目標	種別	指標名及び単位						26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	①アンケートで、また来たいと答えた人の割合(%) (また来たいと答えた人の数/アンケート回答数)						86	88	86	87		
	成果指標	②実行委員数						100	117	100	117		
定性目標													
事業概要	<p>舞台芸術鑑賞事業は、舞台芸術鑑賞事業実行委員会が、趣旨と事業内容選定基準のもとに、市民のニーズや受益者負担の程度を考慮して実施事業を選定している。 また実施事業毎に実行委員を公募し、市民が主体的に企画立案運営している。</p> <p>【趣旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が心豊かに暮らせる一助となるための、優れた舞台芸術鑑賞事業を実施する。 ・各舞台芸術鑑賞に実行委員会体制を設け、多くの市民が企画・運営に参画することで、地域住民自らが文化活動を行えるようにする。 <p>【選定基準】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 提案・紹介型…地域の伝統文化を知る機会の提供や、地元出身のプロアーティストの紹介等、ぜひ市民に鑑賞してもらいたいと思う事業、紹介したい事業 2 ニーズ対応型…時代にマッチしたタイムリーな事業、飯田に居ながらにしてメジャーなものに触れられる機会の提供 3 若者対象型…心に残るアーティストを招聘することにより、刺激を与え故郷への誇りを持つ。また、実行委員として若者たちが一丸となり生き生きと活動することにより、充実感、達成感を与える。 4 普及・育成型…普段入場制限のある未就学児を対象とした事業、市民参加型の事業、他地域の団体との交流・交歓を通して、地域で活動している市民(団体)に刺激を与える事業、プロによるワークショップ等 5 共同開催型…地域の団体(演劇鑑賞会、音楽鑑賞会、音楽グループなど)が独自では実現できない事業をタイアップして実施 												
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標				
	<p>1 舞台芸術鑑賞事業 舞台芸術鑑賞事業実行委員会へ負担金を支出 (1)小さい子どものための事業(にこにこステージ) 4回実施(7/3、8/29、12/2、3/15) 飯田人形劇場 (2)コンサート ア・ラ・カルト 5月25日(日)、9月23日(祝)、12月14日(日) 飯田人形劇場ほか (3)若者対象J-POPコンサート MayJ.Tour2014飯田公演 9月4日(木) 飯田文化会館ホール</p> <p>2 共催事業 (1)おいでなんしょ寄席 11月27日(木) 飯田文化会館ホール</p> <p>3 以下の団体の行う事業と出演者や公演日等の総合的な調整を行った。 飯田市民劇場、飯田子ども劇場、飯田音楽鑑賞会</p>				<p>ア 鑑賞者数 イ アンケート回答数 ウ 実行委員数</p>				<p>1 (1)ア 915人 イ 281件 ウ 16人 (2)ア 368人 イ 241件 ウ 10人 (3)ア 1218人 イ 324件 ウ 48人 2 (1)ア 706人 イ 308件 ウ 10人</p>				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		1,000	4,500	1,500	4,500	事業費は、実行委員会への市負担金。							
国庫支出金						舞台芸術鑑賞事業 決算状況							
県支出金						H24 H25 H26							
起債						一般財源 3,600 1,000 1,500							
その他						県助成金 500							
一般財源		1,000	4,500	1,500	4,500	チケット収入 4,602 6,850 7,014							
人件費計(千円)②		7,690		7,690		その他収入 348 147 126							
正規職員所要時間		2,000		2,000		事業費合計 8,550 8,497 8,640							
臨時職員所要時間		500		500									
総事業費①+②		8,690	4,500	9,190	4,500								
事業内容・目標達成状況の振り返り	アンケート結果、実行委員の参加数ともに目標数値達成することができた。特に、若者対象コンサートでは、多くの地元の実行委員の参加を得て事業を進めることができた。												
改革改善の考え方	①問題点	事業の選定基準に立ち返りながら、より広い視野で事業の充実を図る必要がある。											
	②改革提案	より多くの市民が企画段階から文化活動に携われるような仕組みを検討する。											